

目白大学社会学部  
地域社会学科  
公開シンポジウム

2023年1月21日(土)

- 時間 14:00~16:30 (開場は13:30)
- 場所 目白大学新宿キャンパス  
10号館 9階 10900教室

入場無料・参加申込制  
参加定員150名

I 開会挨拶 14:00~14:10 (10分)

目白大学副学長、地域連携・研究推進センター長 教授 今野 裕之  
目白大学社会学部長 教授 飛田 満

II 基調講演 14:10~14:40 (30分)

クリアソン新宿の挑戦

クリアソン新宿代表取締役社長CEO 丸山 和大 氏

小休憩

III パネルディスカッション 14:50~15:40 (50分)

パートナー企業 KPMGジャパン パートナー 土屋 光輝 氏  
クリアソン新宿選手兼株式会社Criacao地域共創室 岩館 直 氏

IV フロアとの質疑応答 15:40~16:00 (20分)

司会 目白大学社会学部地域社会学科 教授 赤木 妙子

主催：目白大学社会学部地域社会学科 地域・ひとづくりコース  
共催：目白大学大学院国際交流研究科

参加申込方法

感染症対策のためQRコードからお申し込みください。  
参加人数の上限は150名です。



お問い合わせ先

TEL.03-5996-3158 (学科直通)  
<http://www.mejiro.ac.jp>

目白大学

第16回 地域フォーラム

テーマ「サッカーを通じた社会創造の可能性」  
——クリアソン新宿の挑戦——

サッカーが人を熱くするのか、人がサッカーを盛り上げるのか。  
スポーツの持つ力と社会創造との関係を掘り下げてみれば、きっとこれまでとは違う景色が見えてくる。

## 趣旨説明

目白大学社会学部地域社会学科では、毎年、①地域の課題や社会的課題の解決に向けた提案、②方向性を導き出す建設的・水平的な意見交換、③地域連携、社会貢献、地域社会との交流、さらに、④持続可能な開発のための教育と人材育成の場として、公開シンポジウム「地域フォーラム」を開催してきました。

今年は、日本フットボールリーグ（JFL）のクリアソン新宿（新宿区サッカー協会代表チーム）の丸山和夫社長を講師としてお招きして、新宿区と包括連携協定を締結し、新宿区を拠点にサッカーを通じた創造的な地域連携活動と社会貢献事業に邁進する、そのクラブの理念と取り組みについて学ぶとともに、さらに広くスポーツを通じた地域活性化に向けた市民と企業と行政のあり方と可能性について考えます。

## <プロフィール>



### 丸山 和夫（まるやま かずとも）

1984年、神奈川県横浜市生まれ。桐蔭学園高校サッカー部に所属し、全国大会出場。立教大学でサッカー愛好会に所属し、3年次に代表としてサークル日本一に導く。伊藤忠商事株式会社にて食品流通部門の営業として7年間勤務し、新規事業開発、商品開発、食品メーカー販売代理店事業、マーケティングエージェンシー事業に従事。2013年4月、株式会社Criacao創業、代表取締役社長CEO就任。



### 土屋 光輝（つちや みつてる）

1974年、東京都新宿区生まれ。KPMGジャパン パートナー。ベンチャー企業への株式上場支援等のアドバイザリー業務や中小企業のM&Aや事業再生に関するアドバイザリー業務の経験を経て、2015年からスポーツビジネス専門の部署を立ち上げ、スポーツチームやリーグ、競技団体の経営管理強化やスタジアム・アリーナ開発に関する事業計画策定等のアドバイザリー業務の提供を開始。



### 岩館 直（いわだて なお）

1988年、神奈川県横浜市生まれ。神奈川県立旭高等学校を卒業後、JFLアルテ高崎を経て、2012年にJ2水戸ホーリーホックへ加入。2014年シーズン途中にはJ1浦和レッズへ移籍し、2018～2019年の2年間、同クラブの選手会長を務める。2020シーズンより、現在JFL所属のクリアソン新宿に移籍。選手兼、株式会社Criacao地域共創室にて、地域活動に邁進している。

感染症対策のため、マスク着用、手指消毒、換気、検温、ディスタンス、名簿作成等のご協力をご理解をお願いいたします。

### アクセス

- ・西武新宿線・都営大江戸線「中井」駅より徒歩8分  
\*西武新宿線「中井」駅へは、各駅停車にお乗り換えください。
- ・都営地下鉄大江戸線「落合南長崎」駅より徒歩10分
- ・東京メトロ東西線「落合」駅より徒歩12分

※大学周辺は坂がありますので、所要時間は人によって変わります。  
※学内には駐車場がございません。お車での来校はお控えください。

